

寺報

龍正寺

日なた 189号

節分 福豆

日延



<令和 6年 2月>

宝龍会
護持会

2024年（令和6年）元旦祝祷会



コロナの感染拡大があり、昨年は感染対策が5類となり変化がありました。
感染拡大から多くの学びを得た3年間、檀信徒の方々と集まってお経を唱えることができる
ようになってこんな有り難いことはありません。
今年甲辰であります。
甲（きのえ）は最初であり、出発・始まりを意味します。
新規一転気持ちを切り替えて今年を過ごしていきましょう。

任職一言「節分」

令和6年能登半島地震被災地の皆様にお見舞い申し上げます、また地震によりお亡くなりされた方のご冥福をお祈り申し上げます。一日も早く復興されます事をお祈り申し上げます。「南無妙法蓮華経」。

令和6年節分を迎えました 三碧木星辰年です。私も新たな気持ちで前進しようと思っております。

節分は年に4回あります。季節の変わり目です。立春、立夏、立秋、立冬の前日を節分といたします。その中の立春の前日は年の節を分ける事で現在の節分となって残っているそうです。

節分に寺院にて自分自身の生れた星のお祭りの御祈禱、御祈願をする事で、1年間の無病息災の御守護をいただく。御家庭にて豆まきをしたり、いぬしの頭をぬい、ら木につけて玄洞の角につけて鬼(魔)が入ってこないように

願ひ、福は内、鬼は外の掛声えで豆まき
まきます。

日蓮宗では鬼子母尊神様を守護神とし
てますので「鬼は外」の掛声えは、ムかえ
福は内のみの掛声えで豆まきをします。

甲辰年は色々な事があると思ひますが、
大難は小難、小難は無難に安穩な社
会家庭生活と俵せである年になります
様、お祈り申し上げます。

合掌

南無妙法蓮華經

「娘の入籍」

先月1月19日に27歳になった次女が晴々の入籍を済ませた。
夏に沖縄にマニラを挙げる所であるが恋多き娘も最期に母人を選んだ所です。

二十年前に妻との結婚を機に三人の子供達と会い私に...
待ち合せ場所に着いた私に満面の笑みを浮かべた近寄り
私の手を握り離れさうとした子がこの次女であった。

この娘も暮れ始めると多くの問題を起した...
小学生の時は友達を持ち物や服をトイレに捨てたり...
家出を以て警察のヘリコプターまで出動したり...

中学生の時は雑誌を巧引きで警察に呼び込まれたり...
夜中に家を出て遊びに行き朝に帰宅し私が叱ると
「親でいいいかに！」と言われ下事であった...

大人になった娘と二人で酒を呑みに行き店内で大喧嘩になった
夜の事... 素行の悪さに呆れる日が何度かあった。

私... 五年程前に私が妻と離婚しようと言った夜に
「私達姉兄はお母さんと縁を切ったお父さんと暮すから」
と妻に言った事...

思い起ると決別の思い出が浮んで来る...

とん子嬢が「入籍の前日に私にメールが届いた...

「婚姻届けの父の欄にお父さんの名前が書けずに泣きました。
顔も知らない会った事もない戸籍上の父の名前を書きまわす
でも備考欄に養父としてお父さんの名前を書けました。
私のお父さんはお父さんだけです。今までありがとう」
と送信された...

親子と別二十年の歳月に数々の思い出と失敗ばかりの
子育だったのが涙と共に流し落さる思い出だった...

今から十年程前に両親の供養に仏壇を買い
佐口上人に魂入れ法要を懇願し、儀式が終了後で
「右の壁際に座っていた子供は前世から来ている」と教示され
その子が次女であった...

私は寺院にて御本尊様の前で
「この世でも子縁があり親子と別れた娘で可か
明日私の戸籍から抜ける目と有り可。
どうか幸せな家庭が築ける可祈に」そう祈願した。

強い意志

人は生きていくために仕事をします。

自分の若い頃はただ働くというだけで深く物事も考えずに過ぎていました。

50歳を越えるまでいろいろと糸余曲折ありましたが、少しずつ仕事の魅カや仕事の倫理観というものが確立していきました。

いろんな方と接していくことで学ぶことができていたんだなと...

テレビで「非優(Aさん)の祖母のお話をされてました。

祖母が腰を悪くしたことを聞いたAさんは祖母に腰が悪くなるから火田仕事ができなくなるから休むよう諭していたそうですが、祖母は「火田がやんどる」と言われたそうです。

Aさんはその言葉を聞いて詩的と感じたこと、また、強い意志を感じ、自分はそのまでの強い意志を持っているのだろうかと考えたとのこと。

何も考えてない人であれば聞き流してしまう言葉であるかもしれないが、Aさんはその言葉の奥深さや、言葉の1つ1つが点であっても線状につながっていると感じるとも言っていて、その感性も

すごいと思いながら聞いていました。

Aさんは、祖母の言葉を受け、強い覚悟をもって自分がしたい事に挑戦しています。

同じような年代の方なので見習うべきところが一杯あります。

昨年より、職場で活かせるものを勉強しようと動画編集の教室へ行っています。

今の自分には、強い覚悟をもってやりとげることと仏様からの教えでよいかととらえ、日々勉強しています。

身体的にはよしんどのいのですが、いつかこの勉強が役に立つと奮闘しています。

南無妙法蓮華経

災害から学んだ事

能登半島大震災からもうすぐ1ヶ月になります。

多数の方々がお亡くなりになり、被災された方々は一瞬にして生活が一変されてしまいました。

テレビで2週間ぶりに、被災された自宅の水道の蛇口から水が出た老夫婦の方が水を見て、「あ～水…」と合掌され涙を流されていました。そして、「まだ過せる家がある。亡くされた方や、家が倒壊された方と比べれば…本当に申しわけないが、水が出てホッとしています。」とコメントされていた。

普段の生活の中で、スイッチひとつで光や水が与えられる事が当たり前のように生活していましたが、決して当たり前ではない。水の一滴でされ欲する時がある。

被災され悲しみ、苦しみ葛藤されている方々の姿は、地震国の日本に住んでいる私達の明日の姿になるかも知れません。決して人事ではないのです。

今、この生活が出来る事が本当に偉せたと思います。改めて、いつも当たり前と思う物事に感謝、感謝の

御題目を唱えたいと思います。

新年早々から地震や大火災等の出来事が続きました。気持ちをふきしめて一年に向いたいと思います。

この震災で亡くなられた多数の方々に心からご冥福を申しあげます。そして被災者の方々が少しでも早く元の生活に戻れます様にお祈り申しあげます。

南無妙法蓮華經

< 2月の行事予定 >

2月 13日(火) 10:00 - 宗祖日蓮大聖人報恩会

釋尊涅槃会

18日(日) 10:00 ~ 息子母尊神) 祈禱会
七面大明神

終了後 役員会

< 2月 住職の予定 >

2月 22日(木) 10時 可児市久利 交還寺 帰山式

< 2月の予定 >

2月 6日(火) 各々の時間で 清掃. 準備

?

12日(月)

13日(火)

14日(水)

?

17日(土)

各々の時間で

↓

法要後

各々の時間で

↓

清掃. 準備

↓

片付け. 準備

清掃. 準備

↓